

福山市

2022年度

土井川・22-1・ゼロ市債

広島県福山市 本郷 町 地内

河川改修工事 実施設計書

工
事
概
要

工事延長 L=12.2m

河川幅 W=3.0m

土工	一式
構造物撤去工	一式
ブロック積工	A=23m ²
排水構造物工	L=1m
舗装工	A=9m ²
防護柵工	L=10m
仮設工	一式

特記仕様書

1. 本特記仕様書に記載のない事項については、「福山市工事請負契約約款（契約書を含む）」、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」、「広島県制定土木構造物標準設計図集」、「令和4年度 広島県土木工事共通仕様書（広島県）」、その他関係規則によるものとする。
2. 工事実施にあたっては、関係機関との協議を十分に行い、また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、かつ円滑に交通を確保し、混乱のないように実施すること。工事期間はバリケード等により周辺民家の出入り及び、歩行者通路の確保を行うこと。工事車両等の作業にあたっては、誘導等を行い事故防止につとめること。また、やむをえず通行止めをする場合は事前に通知等をおこない、理解と協力を得なければならない。
3. 本工事において疑義が生じた場合は、その都度速やかに、その指定した職員（以下「監督員」という。）と協議すること。チェック表「該当」欄に○印がある事項については、工事施工にあたって制約等を受けることとなるので明示する。なお、明示内容に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が生じた時は、監督員と協議し適切な措置を講じるものとする。

チェック表

項目	事項	該当	内容
工程	関連する別途工事あり		工事 : _____ 工期 : _____
	施工時期・時間に制限あり		時期 : _____ 時間 : _____
	関連機関への手続きあり	○	施工にあたり、日本国の関係諸法令・諸官公庁の通達、工事施工に関する協定事項等を遵守し、諸官公署への届出及び許可等の手続きを速やかに行い、監督員に報告すること。
	工期	○	本工事の工期は、工事検査期間として14日間を見込んでいます。
	工程表	○	契約締結後14日以内に工程表を提出するものとする。
	工事着手	○	受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。
	工事着手（特別な事情あり）		本工事は管理者との協議により、年（令和 年）月 日から 年（令和 年）月 日の間、本体工事及び仮設工事の施工をしてはならない。受注者は、この期間終了日の翌日から30日以内に工事着手しなければならない。
現場体制	名札の着用	○	受注者は、工事現場内において、監理技術者、主任技術者（下請人を含む）に工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札（図1）を着用するものとする。
	工事標示板	○	図2を標準様式とする。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議するものとする。
	現場代理人の兼任		本工事の現場代理人については、福山市建設工事執行規則第19条第3項又は福山市建設工事請負契約約款第10条第3項の規定にかかわらず、他の工事との兼任を認めないものとする。
安全対策	交通誘導員について	○	本工事における交通誘導員の積上げ人数は、交通誘導の対象となる施工量に対し、作業日当り標準作業量から必要な人数を見込んでいます。従って、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。また、工事実績の交通誘導員が減となった場合は、実績数量により変更を行う。ただし、交通誘導員の対象となる施工量に増減等が生じた場合にはこの限りではない。
	特別な交通安全対策が必要		施設等

項目	事項	該当	内容
建設副産物	建設発生土の処分あり	○	当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。 また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。 なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
	建設廃棄物の処分あり		○
建設機械	排出ガス対策型建設機械の指定あり	○	土木工事共通仕様書（令和4年度広島県）「1-1-1-30 環境対策」で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、第2次基準値以上の建設機械の使用に努めること。 なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。
埋戻材について	流用土	○	当該工事に使用する埋戻材は流用土を使用するものとする。使用にあたっては、次のとおりとする。 品質基準 「道路土工指針」盛土材の基準に適合するもの。
	建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土	○	(1)当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。 (2)(1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。 (3)使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。
	購入土（新材料）	○	新材料を使用する場合は、採取場所、砕石（採取）業者、試験業者、試験日を明記した試験結果報告書を提出するものとする。 新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。 ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。積算にあたっては、購入土に要する費用が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
工事材料について	再生材について	○	(1)当該工事に使用する再生材料については、設計図書に明記する。 (2)再生材の確保が困難な場合は、監督員と協議すること。 当該工事に使用する材料について、表1に該当するものは再生材を使用するものとする。
工事成績評定について	成績評定について		請負金額が3,500万円未満の平成30年7月豪雨に伴う災害復旧工事については、原則、工事成績評定の対象外とする。ただし、請負金額が500万円以上の工事で、契約後速やかに、当該工事の成績評定を希望する旨を記載した工事打合せ簿を提出した場合は、工事成績評定の対象とする。

<p>現場管理費の補正について</p>	<p>熱中症対策に資する現場管理費の補正について</p>	<p>○</p>	<p>本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。</p> <p>1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間 13 日間、年末年始 6 日間（12 月 29 日～1 月 3 日）、夏季休暇 3 日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く 3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。</p> <p>2 真夏日とは、日最高気温が 30 度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が 25 度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。</p> <p>3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。 なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。</p> <p>4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。</p> <p>5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。</p> <p>6 積算方法は次のとおりとする。 （1）補正方法 ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。 イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期 ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2 （2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点 3 位を四捨五入して 2 位止めとする。</p> <p>7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。</p> <p>8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。</p>
<p>事前測量について</p>	<p>・縦断図 ・横断図</p>	<p>○</p>	<p>受注者は工事実施にあたり、現地測量を行い、管理測点での計画幅員及び計画高を検討し、監督員と協議するものとする。</p>
<p>感染防止対策</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策</p>	<p>○</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次のとおり実施に努めること。 (1) 「3つの密を避けるための手引き」の活用 各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに、作業所等で掲示を行う。 ・https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin (2) 「建設現場の「三つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用 各現場に配布し始業前の朝礼や KY 活動等において工事等の関係者に周知を図る。 ※各現場での対策事例については、Twitter や Facebook 等の SNS 活用により普及・展開に努めてください。 例)「#建設現場の3密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等</p> <p>2 上述の1を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は、実施計画書（様式1）により監督員と事前に協議を行い、必要と認められる対策については変更施工計画書（変更業務計画書）を提出する。 なお、必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。</p> <p>3 最終精算変更時点においては、実際に履行したことがわかる全ての証明書類（領収書の写し、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等）及び実績報告書（様式2）を監督員に提出する。</p> <p>4 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。</p> <p>5 疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。</p>
<p>工事の積算について</p>	<p>1日未満で完了する作業の積算について</p>	<p>○</p>	<p>1 受注者は、施工実施にあたり施工パッケージ型積算基準と乖離がある場合は、1日未満で完了する作業の積算（以下、「1日未満積算基準」という。）の適用を発注者に請求できる。</p> <p>2 受注者は、協議にあたって、1日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要な根拠資料（日報、実際の費用がわかる資料等）を提出すること。</p>

<p>施工条件</p>	<p>仮設工について</p>	<p>○</p>	<p>任意仮設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。 <p>内容：仮設工（仮締切工） 一式</p>
<p>情報共有システムの利用</p>	<p>3500万円以上の工事</p>		<p>1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。</p> <p>2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。</p> <p>広島県工事中情報共有システム http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyousehoushisutemu2.html</p> <p>3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。</p> <p>4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。</p> <p>5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること。</p>
<p>ゼロ市債</p>	<p>請負代金の支払いについて</p>	<p>○</p>	<p>1. 本工事における請負代金の支払いについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本工事において、各会計年度における請負代金の支払い限度額は次のとおりとする。 <p>2022年度（令和4年度） 金0円</p> <p>翌年度（令和5年度） 全額</p> <p>前金払について、請負代金額の10分の4の金額を2023年度（令和5年度）に全額を支払うものとする。</p> <p>発注者は、予算上の都合その他の必要があるときは、上記の支払い限度額を変更することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部分払いを請求できる回数は次のとおりとする。 <p>2022年度（令和4年度） 0回</p> <p>翌年度（令和5年度） 福山市契約規則第15条で定めた回数</p>

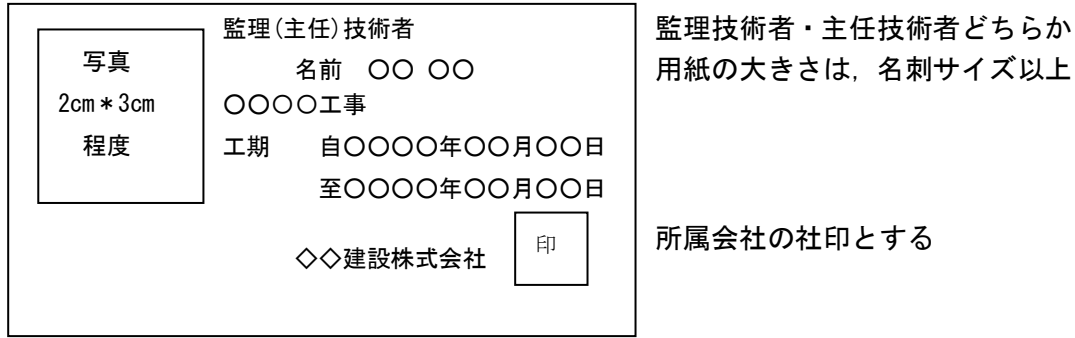


図1 【名札の例】

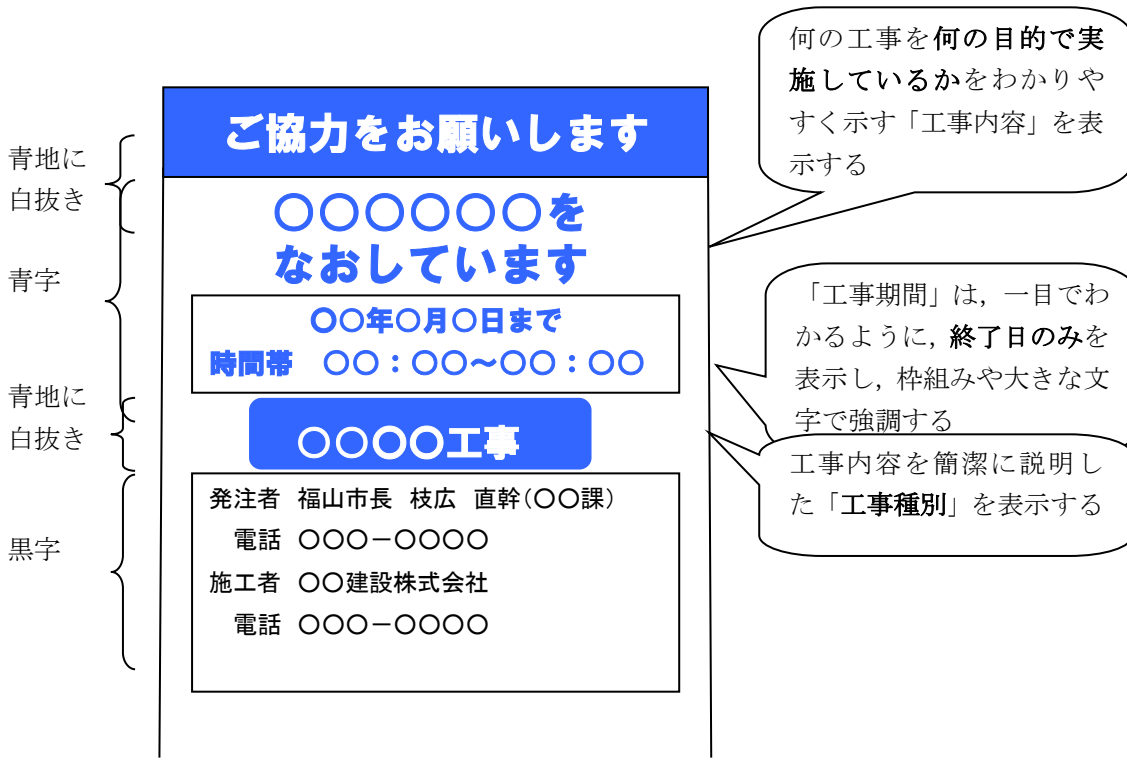


図2 【工事標示板の例】

看板の寸法は、縦 140~200cm, 横 114~200cm とする。

表 1 工事使用材料

資材名	名称及び規格	使用箇所	品質基準
土砂	処理土・改良土	盛土材, 埋戻材	共通仕様書 土壌の汚染に係る環境基準 発生土利用マニュアル 道路土工指針 建設汚泥リサイクル指針 広島県道路事業設計要領 } に定める基準によるものとする。
砂	再生砂 (RS)	遮断層, 埋戻材(良質土のない場合), 軟弱地盤の置換材及び凍上抑制層など	広島県土木工事共通仕様書による
砕石	再生クラッシャーレン(RC40, 30)	<ul style="list-style-type: none"> ・埋戻材及び置換材 ・コンクリートブロック積み, 側溝及び擁壁等の構造物の基礎 ・コンクリートブロック積み, 側溝及び擁壁等の構造物の裏込め材 ・仮設道路の敷砂利 ・下層路盤 	//
	再生粒度調整砕石(RM30, 40)	上層路盤	//
アスファルト合材	再生細粒度アスコン 再生密粒度アスコン (骨材最大粒径は 20mm 又は 13mm)	車道・路肩・歩道及び仮設道路などの表層	//
	再生粗粒度アスコン (骨材の最大粒径 20mm)	中間層及び基層	//
	再生アスファルト安定処理	アスファルト安定処理で行う上層路盤工	//

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.02.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 01 河川工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
河川修繕					Y1B02 レベル1
河川土工	1	式			Y1B0201 レベル2
掘削工	1	式			Y1B020101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1B02010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	7	m3			SPK22040001 00 単第0 -0001 表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	4	m3			SPK22040001 00 単第0 -0001 表
河床等掘削		m3			Y1B02010103 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	9	m3			SPK22040001 00 単第0 -0001 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工					Y1B020106 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部) 【現場制約の有無,土質】					Y1B02010601 レベル4
		m2			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK22040025 00
	25	m2			単第0 -0002 表
残土処理工					Y1B020108 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1B02010802 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)					SPK22040002 00
	30	m3			単第0 -0003 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)					SPK22040002 00
	4	m3			単第0 -0003 表
残土等処分					Y1B02010803 レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費 砂質土	30	m3			F0000000001 00
残土処分費 石	4	m3			F0000000002 00
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G022806 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1G02280601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	1	m3			SDT00031 00 単第0 -0004 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1G02280602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	15	m			SPK22040303 00 単第0 -0005 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G02280603 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)	10	m2			SPK22040018 00 単第0 -0006 表
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02281601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)	0.5	m3			SPK22040142 00 単第0 -0007 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	1	m3			SPK22040142 00 単第0 -0008 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02281602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
殻処分費 As殻	1	t			F000000003 00
殻処分費 Co殻	3	t			F000000004 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
擁壁工					Y1G0213 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1G021301 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1G02130102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040015 00
	40	m3			単第0 -0009 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1G02130103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040020 00
	20	m3			単第0 -0010 表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					SPK22040020 00
	5	m3			単第0 -0011 表
石・ブロック積(張)工					Y1G0214 レベル2
	1	式			
1号Coブロック工(Coブロック積)					Y1G021403 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック基礎 【Co規格,底幅,高さ】		m			Y1G02140301 レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-25(20)BB 基礎砕石有り	0.7	m3			SPK22040049 00 単第0 -0012 表
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1G02140305 レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	15	m2			SDT00039 00 単第0 -0013 表
胴込・裏込材(砕石) 【砕石規格】		m3			Y1G02140308 レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	7	m3			SPK22040045 00 単第0 -0014 表
2号Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1G021403 レベル3
コンクリートブロック基礎 【Co規格,底幅,高さ】		m			Y1G02140301 レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-25(20)BB 基礎砕石有り	0.5	m3			SPK22040049 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1G02140305 レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	8	m2			SDT00039 00 単第0 -0015 表
胴込・裏込材(砕石) 【砕石規格】		m3			Y1G02140308 レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	5	m3			SPK22040045 00 単第0 -0014 表
場所打擁壁工	1	式			Y1G021304 レベル3
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1G02130403 レベル4
1号ガードレール基礎	3	m			V0001 00 単第0 -0016 表
2号ガードレール基礎	4	m			V0002 00 単第0 -0020 表
2号間詰工	1	箇所			V0004 00 単第0 -0021 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工					Y1G0205 レベル2
管渠工	1	式			Y1G020504 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 【管規格】	1	式			Y1G02050404 レベル4
2号管渠 300		m			V0003 00
舗装工	1	m			単第0 -0024 表 Y1G0204 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G020402 レベル3
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】	1	式			Y1G02040208 レベル4
上層路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	9	m2			SPK22040229 00
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			単第0 -0026 表 Y1G02040211 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	9	m2			SPK22040235 00 単第0 -0027 表
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1G020701 レベル3
ガードレール 【Gr規格,施工規模,曲線部補正】		m			Y1G02070101 レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	5	m			SS000123 00 単第0 -0028 表
防護柵設置工(Gr) レール設置 路側用_A・B・C種 手間のみ	5	m			SS000125 00 単第0 -0029 表
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 コンクリート建込 A,B,C(支柱間隔2m)	5	m			SS000127 00 単第0 -0030 表
防護柵設置工(Gr)レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	5	m			SS000129 00 単第0 -0031 表
支柱基礎 D13	3	箇所			V0005 00 単第0 -0032 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1B0208 レベル2
	1	式			
土留・仮締切工					Y1B020804 レベル3
	1	式			
仮締切 【施工幅員】					Y1B02080421 レベル4
		m3			
仮締切工					V0006 00
	1	式			単第0 -0035 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
仮締切工残土処分					V0007 00
	1	式			単第0 -0046 表
交通管理工					Y1B020821 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1B02082101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	10	人			

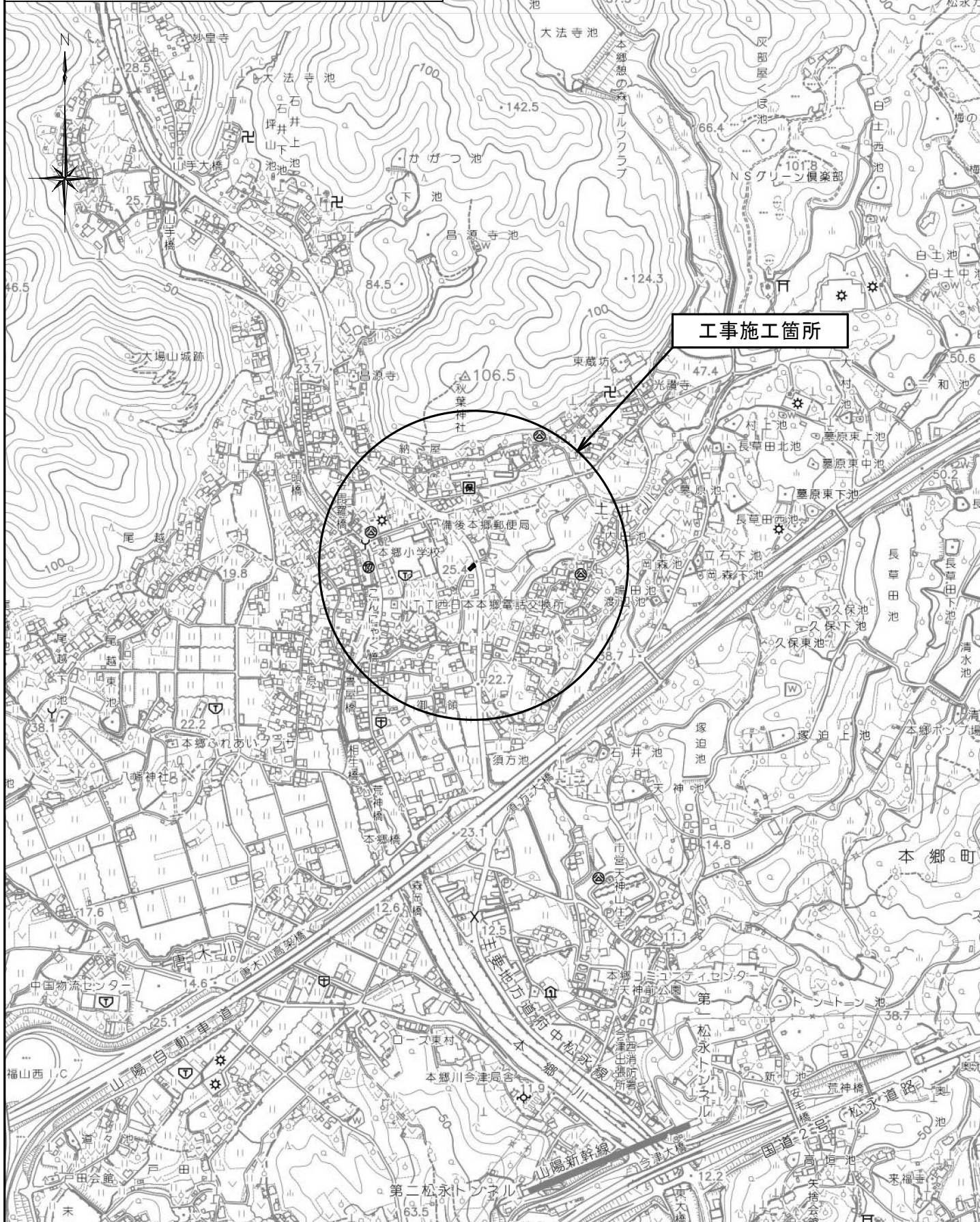
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

図面番号	1 / 7	縮 尺	S=1:10000
工 種	河川改修工事		
種 別	位置図	番号	
路線名	土井川・22-1・ゼロ市債		
工事箇所	福山市本郷町地内		
福 山 市			



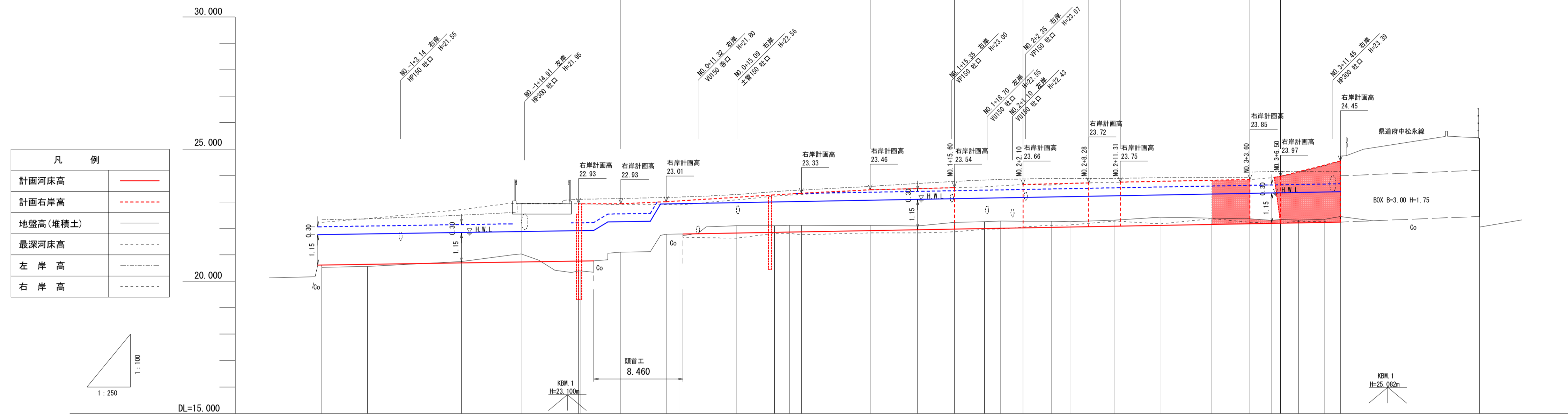
図面番号	3	7	縮尺	図示
工種	河川改修工事			
種別	縦断面	番号	1/1	
路線名	土井川・22-1・ゼロ市橋			
工事箇所	福山市本郷町地内			
福 山 市				

縦断面図

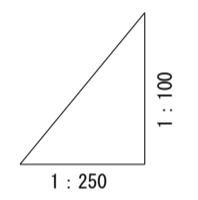
HS=1:250
VS=1:100

全体計画 工事延長 L=72.2m

2022年度
工事延長 L=12.2m



凡 例	
計画河床高	———
計画右岸高	- - - - -
地盤高(堆積土)	—————
最深河床高	· · · · ·
左岸高	—————
右岸高	—————



DL=15.000

計画勾配	NO. -1+4.70		NO. 0+1.44		NO. 0+9.90		NO. 3+12.159																								
右岸高			22.93	22.90	23.01	23.18	23.33	23.46	23.54	23.66	23.78	23.85	23.97	24.45																	
左岸高																															
河床高			20.94	20.92	21.00	21.70	21.70	21.82	21.83	21.87	21.96	21.96	22.08	22.02	22.02	22.05	22.06	22.11	22.17	22.17	22.23	22.23	22.24								
現況右岸高	22.23	22.37	22.71	22.94	22.93	22.94	23.06	23.10	23.13	23.17	23.19	23.28	23.38	23.42	23.45	23.45	23.59	23.70	23.78	23.83	23.87	23.92	23.97	24.15	24.15	24.16	24.16	24.37	24.51		
現況左岸高	22.33	22.35	22.50	22.61	22.93	22.94	23.06	23.10	23.13	23.17	23.19	23.28	23.38	23.42	23.45	23.45	23.59	23.70	23.78	23.83	23.87	23.92	23.97	24.15	24.15	24.16	24.16	24.37	24.51		
最深河床高				21.63	21.63	21.81	21.81	21.81	21.83	21.83	21.87	21.96	21.96	22.08	22.02	22.02	22.05	22.06	22.11	22.17	22.17	22.23	22.23	22.24	22.24	22.24	22.24	22.45	22.45		
地盤高 (堆積土)	20.90	20.95	20.75	21.03	20.95	20.95	20.98	20.98	21.10	21.78	21.79	22.10	22.10	22.12	22.12	22.12	22.11	22.09	22.23	22.25	22.28	22.28	22.34	22.34	22.34	22.31	22.35	22.45	22.45		
追加距離	-24.316	-20.000	-11.076	-5.434	0.000	0.211	4.000	8.300	9.500	15.000	18.500	20.000	21.000	27.618	32.112	35.600	38.440	40.000	42.100	44.796	46.541	50.814	55.086	60.000	63.600	66.675	66.500	68.175	70.686	72.159	85.350
区間距離	-4.316	-8.921	-5.645	-5.434	0.000	0.211	3.789	4.300	1.203	5.497	3.551	1.609	1.100	6.618	4.495	3.487	2.840	1.500	2.100	2.666	1.775	4.272	4.272	4.914	3.600	2.072	0.668	1.079	2.596	1.474	13.191
測点	IP 0	NO. -1	BC. 1	SP. 1	NO. 0	EC. 1	NO. 0+4.00	NO. 0+8.30	BC. 2	NO. 0+15.00	SP. 2	NO. 1	NO. 1+1.10	EC. 2	BC. 3	NO. 1+15.60	SP. 3	NO. 2	NO. 2+2.10	EC. 3	BC. 4	SP. 4	EC. 4	NO. 3	NO. 3+3.60	BC. 5	NO. 3+6.50	SP. 5	EC. 5	NO. 3+12.159	IP 6
曲線	IP. 1 IA=16-10-17 R=40.000 TL=5.6827 CL=11.2898 SL=0.4016		IP. 2 IA=13-10-52 R=27.000 TL=9.3045 CL=12.6529 SL=0.3659		IP. 3 IA=8-54-07 R=55.000 TL=4.2012 CL=8.5452 SL=0.1664		IP. 4 IA=19-08-52 R=15.000 TL=2.5300 CL=5.0129 SL=0.2119																								

図面番号	4	7	縮尺	図示
工種	河川改修工事			
種別	標準断面図	番号	1/1	
路線名	土井川・22-1・ゼロ市債			
工事箇所	福山市本郷町地内			
福山市				

標準断面図

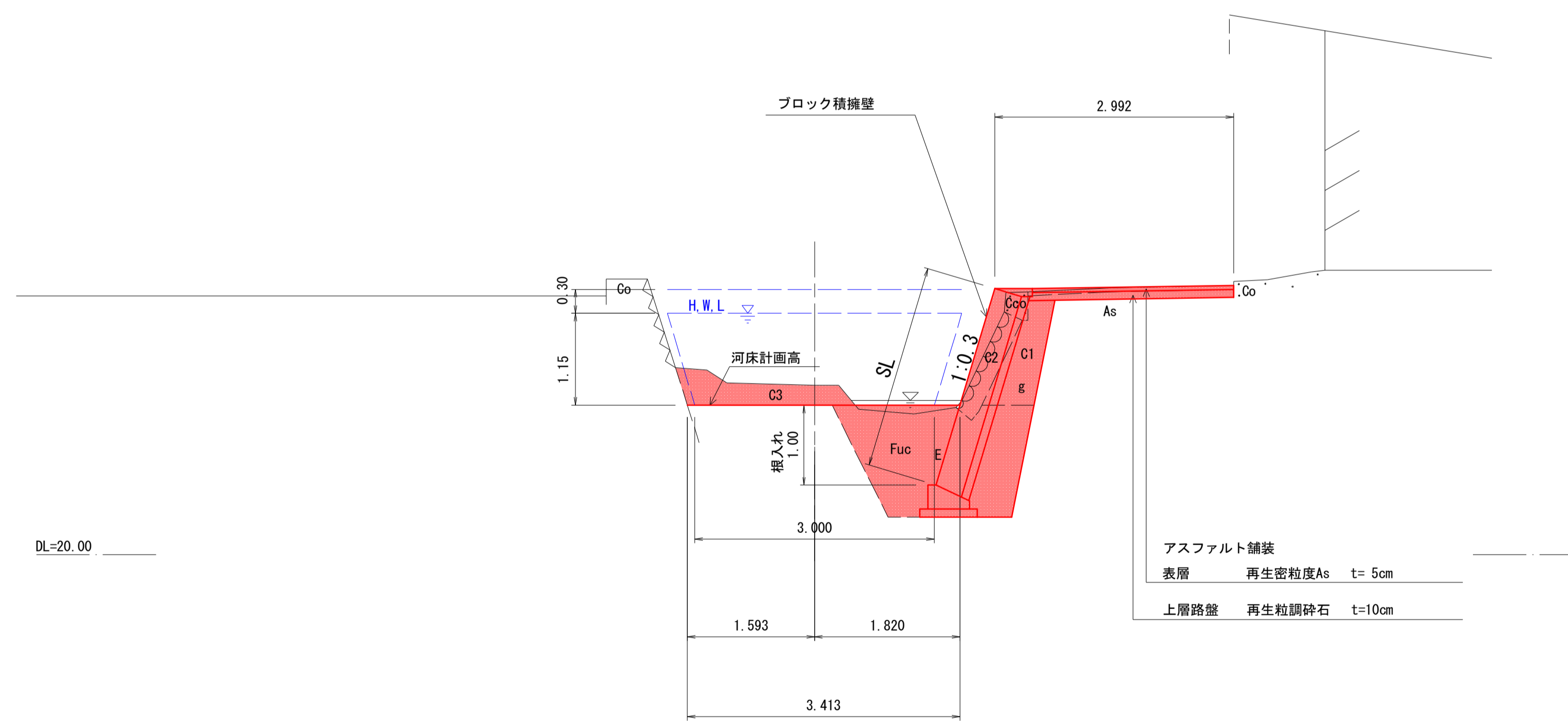
S=1:50

NO. 1+1.10

GH=22.12
FH=21.871

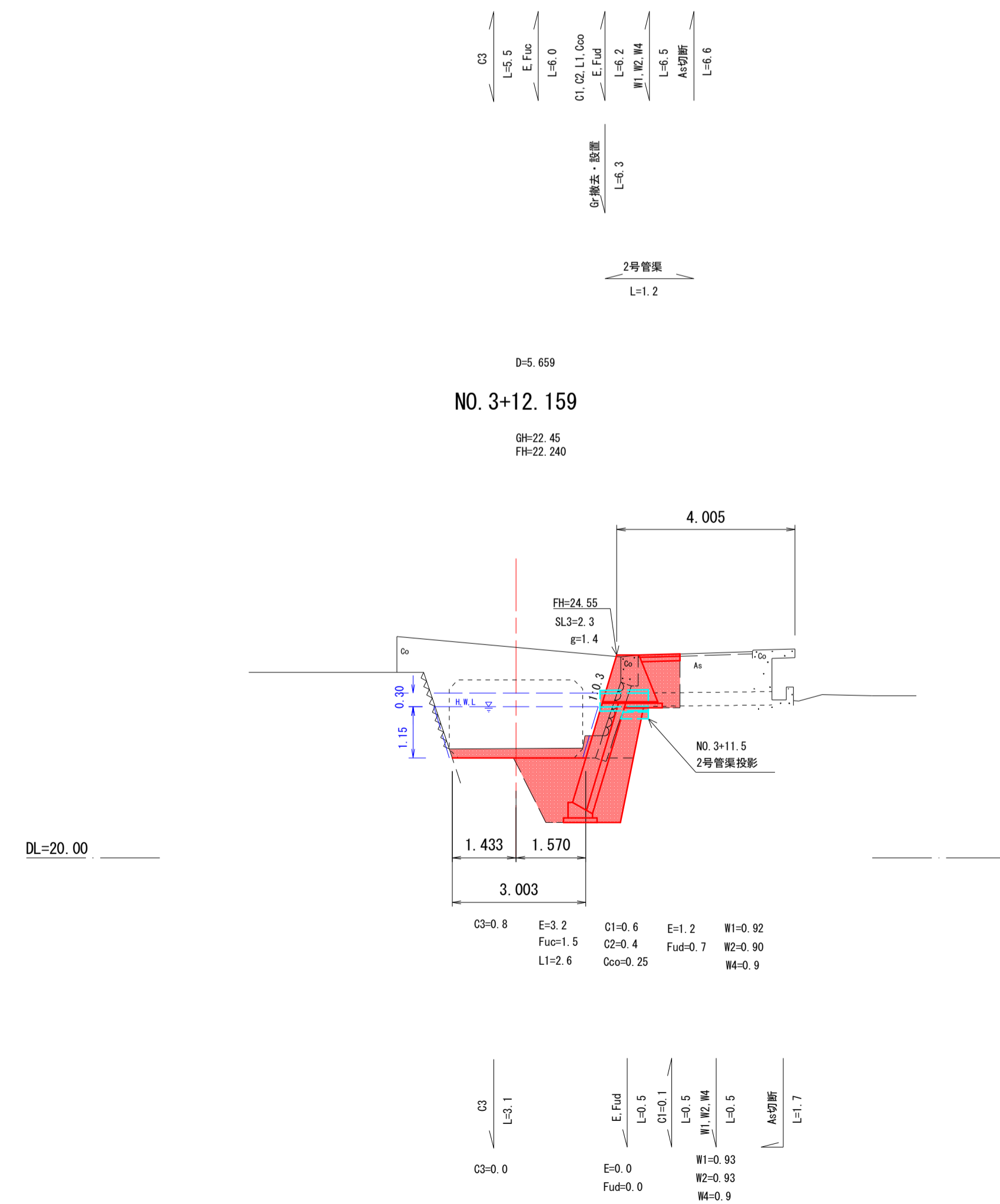
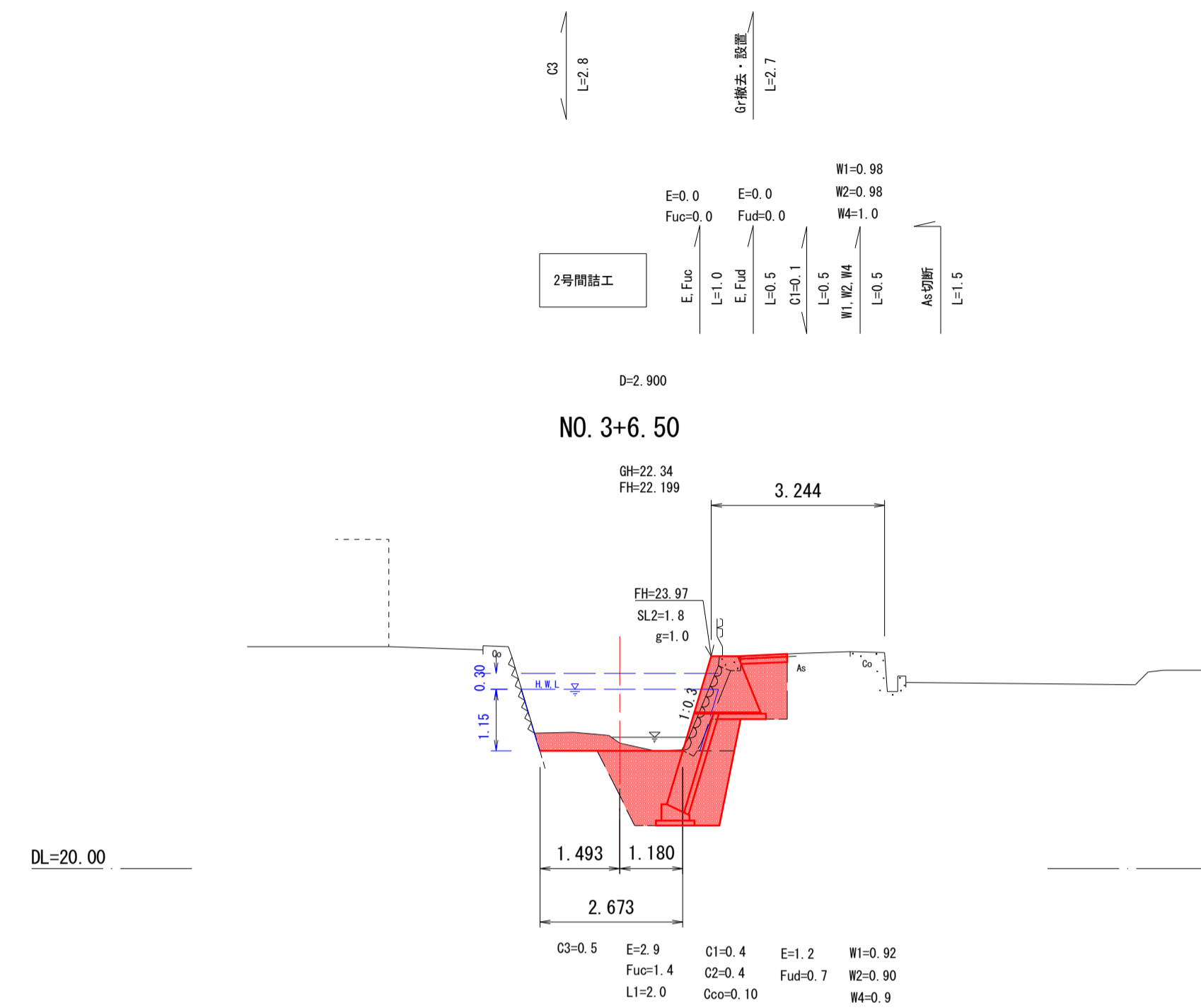
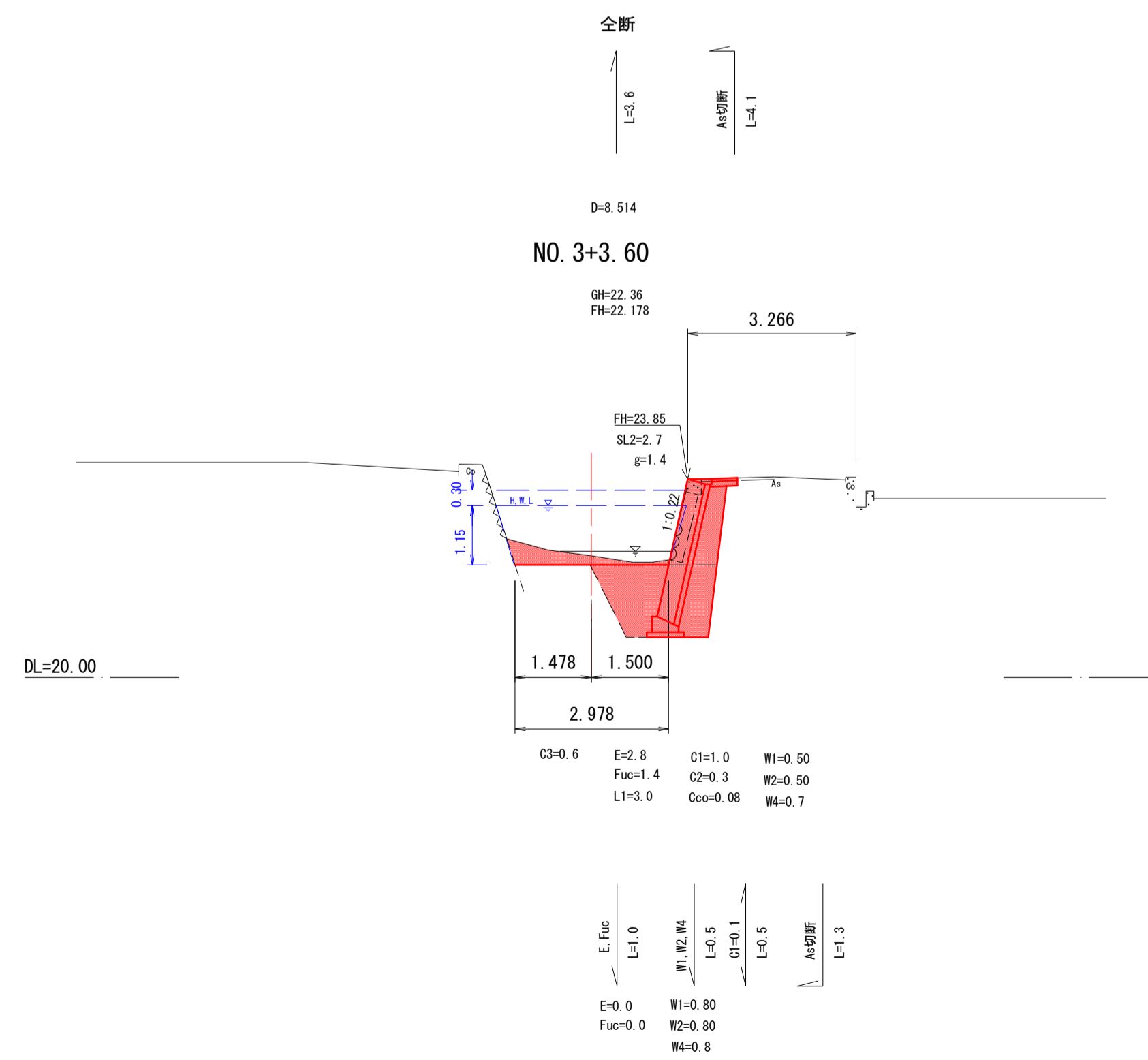
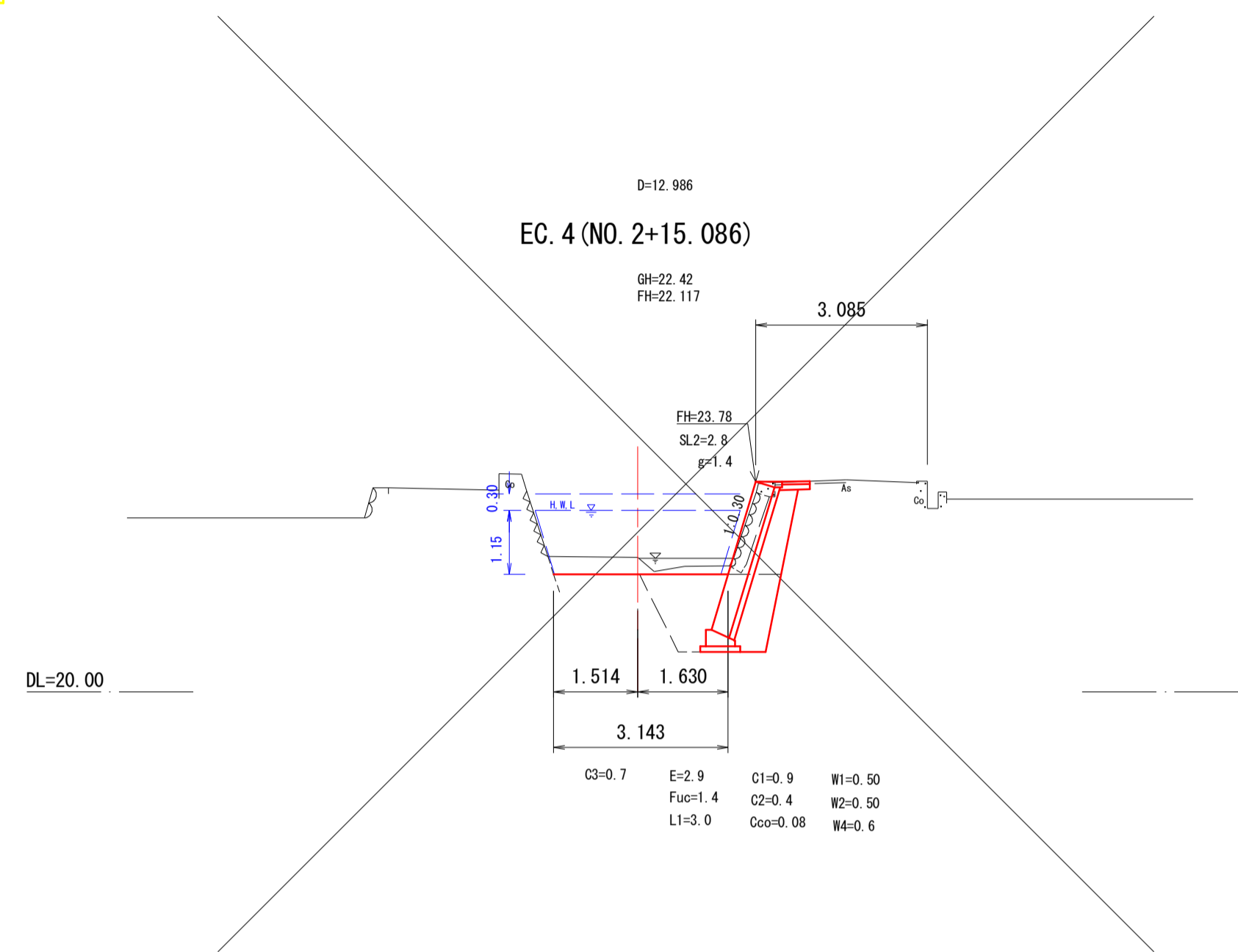
凡例

記号	工種	断面単位
C1	掘削 土砂	m ²
C2	掘削 岩塊・玉石交じり土	m ²
C3	掘削 土砂 (堆積土)	m ²
B1	特殊盛土 2.5 ≦ W < 4.0	m ²
B2	築堤盛土 4.0 ≦ W	砕石
B3	築堤盛土 2.5 ≦ W < 4.0	岩塊・玉石
E	床掘 土砂	m ²
Fuc	埋戻 (種別C)	m ²
Fud	埋戻 (種別D)	m ²
L1	切土法面整形	m
H	擁壁 壁高	m
SL	ブロック積 法長	m
g	裏込め砕石	m ²
Coo	コンクリート取壊し (撤防)	m ²
W4	舗装版破砕 アスファルト	t=5cm
W5	舗装版破砕 コンクリート	t=10cm
As切断	舗装切断 アスファルト	t=15cm以下
Co切断	コンクリート切断	t=15cm以下
W1	表層 再生密粒度As	t=5cm
W2	上層路盤 再生粒度調整砕石	t=10cm
W3	コンクリート舗装	t=10+10cm



図面番号	5	7	縮尺	S=1:100
工種	河川改修工事			
種別	横断面	番号	1 1	
路線名	土井川・22-1・せり口市儀			
工事箇所	福山市本郷町地内			
福山市				

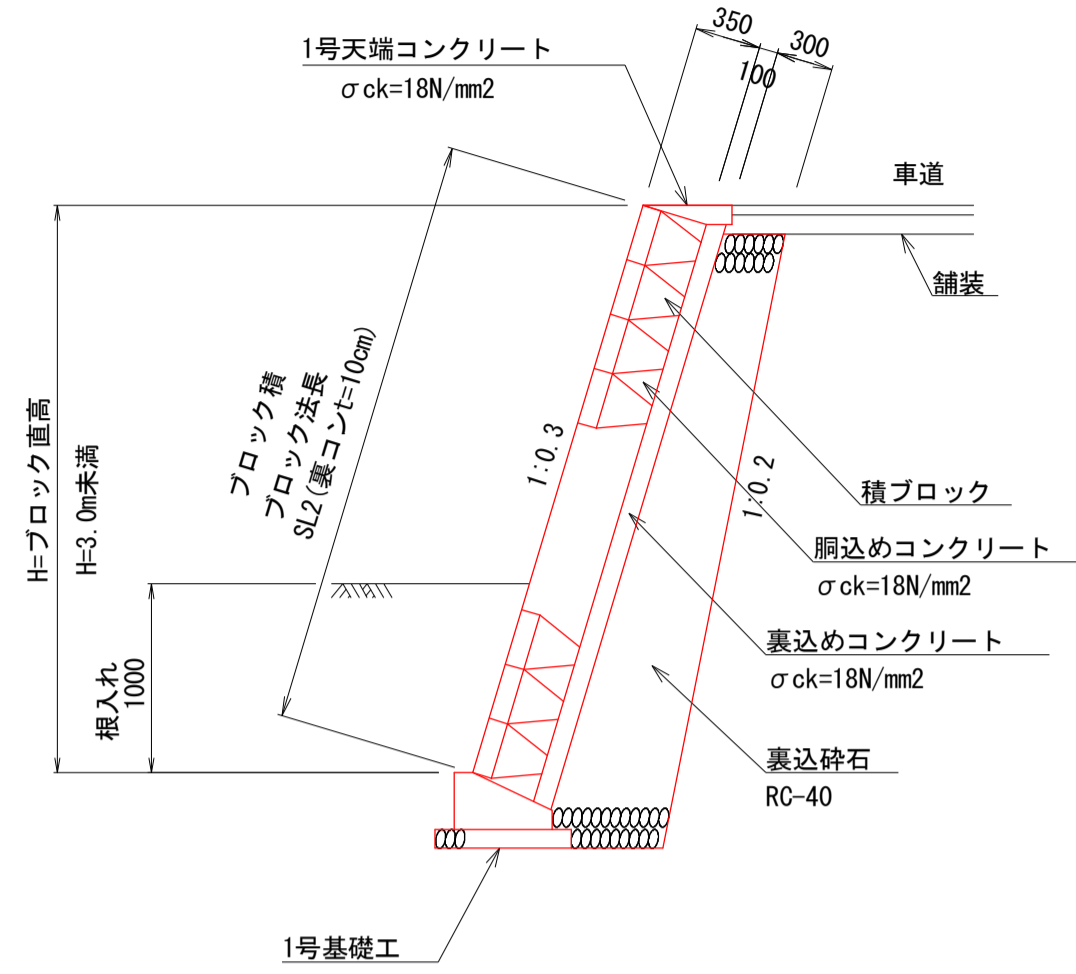
NO. 1+15.60~NO. 3+12.159



図面番号	6 / 7	縮尺	図示
工種	河川改修工事		
種別	構造図	番号	1 / 1
路線名	土井川・22-1・ゼロ市債		
工事箇所	福山市本郷町地内		
福山市			

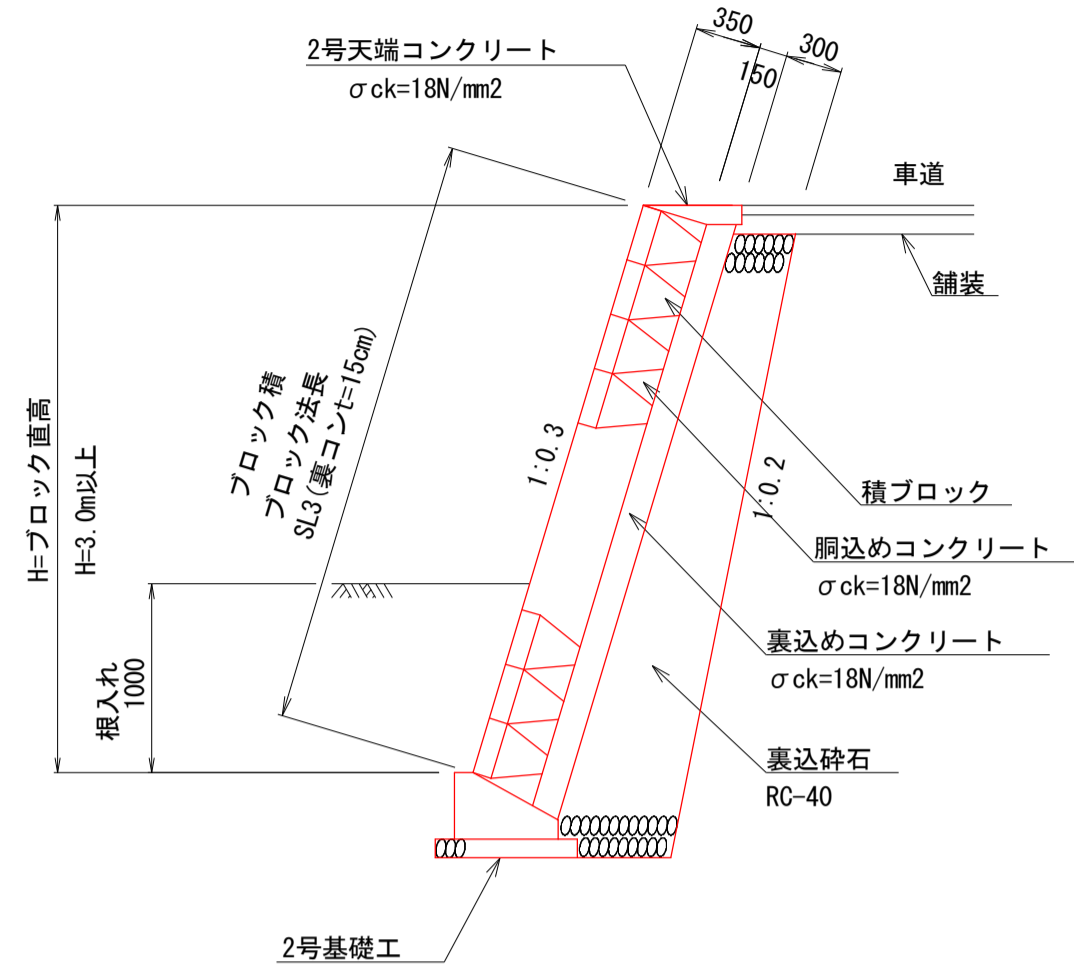
1号コンクリートブロック積

S=1:40



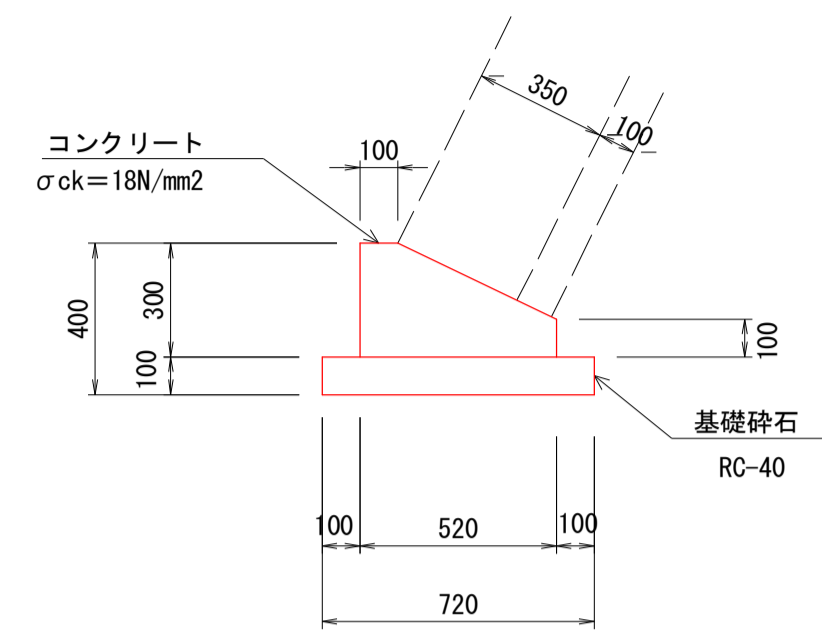
2号コンクリートブロック積

S=1:40



1号基礎

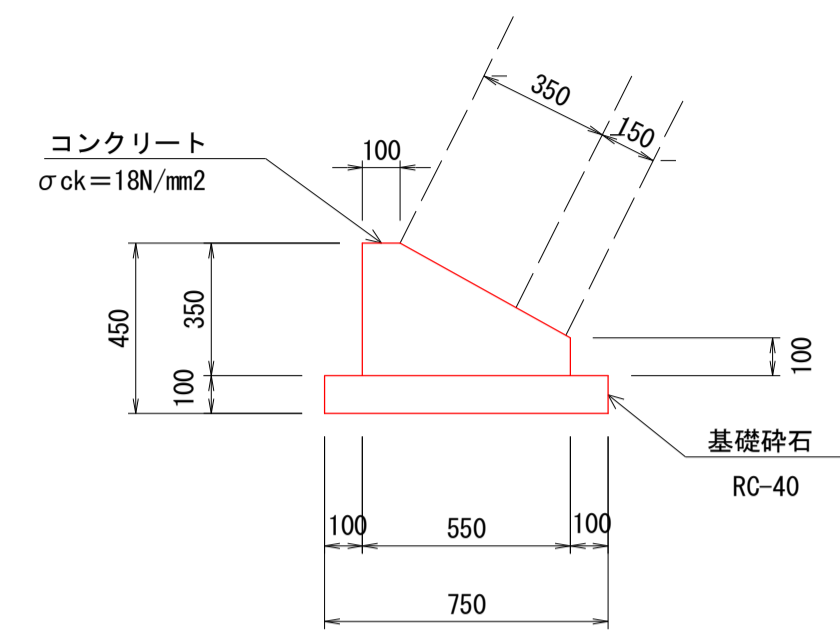
S=1:20



種別	数量
コンクリート	1.14 m ³
型枠	4.00 m ²
基礎砕石	7.20 m ²

2号基礎

S=1:20

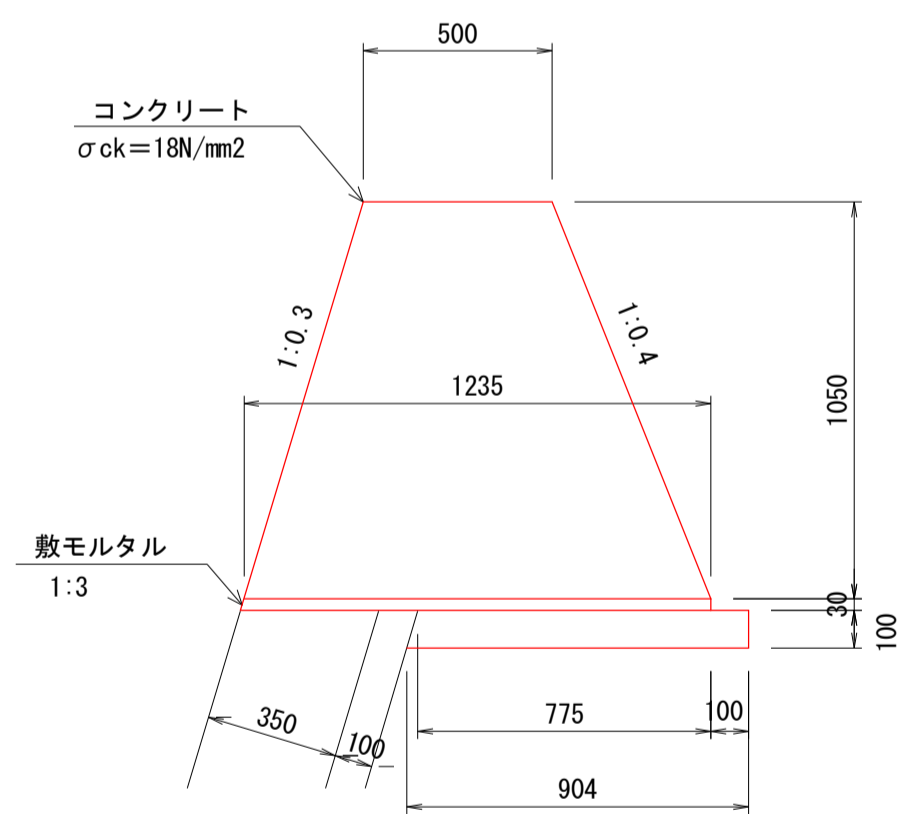


種別	数量
コンクリート	1.36 m ³
型枠	4.50 m ²
基礎砕石	7.50 m ²

1号ガードレール基礎

基礎長 5.0m ≤ L < 7.5m

S=1:20

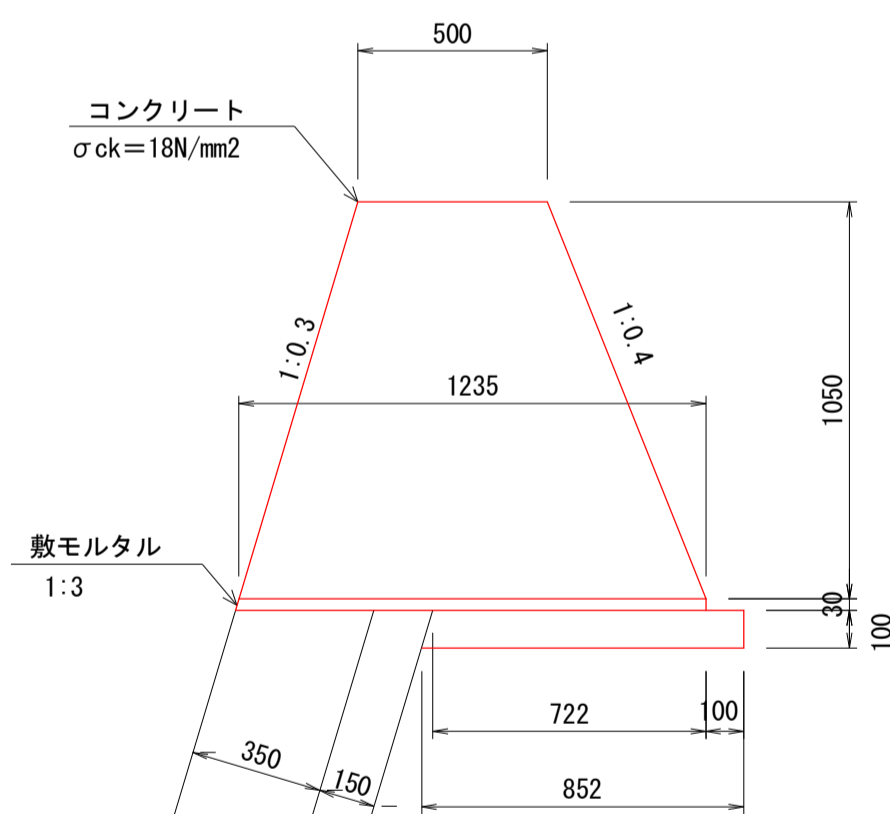


種別	数量
コンクリート	9.11 m ³
型枠	22.27 m ²
敷モルタル	0.37 m ³
基礎砕石	8.9 m ²

2号ガードレール基礎

基礎長 5.0m ≤ L < 7.5m

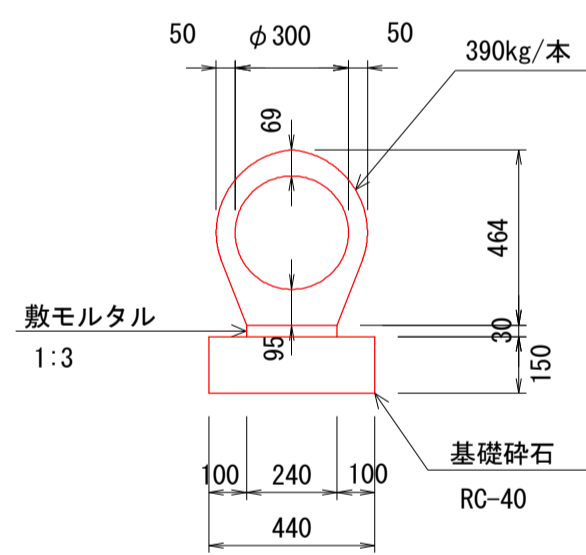
S=1:20



種別	数量
コンクリート	9.11 m ³
型枠	22.27 m ²
敷モルタル	0.37 m ³
基礎砕石	8.37 m ²

2号管渠

BZ-300 S=1:20

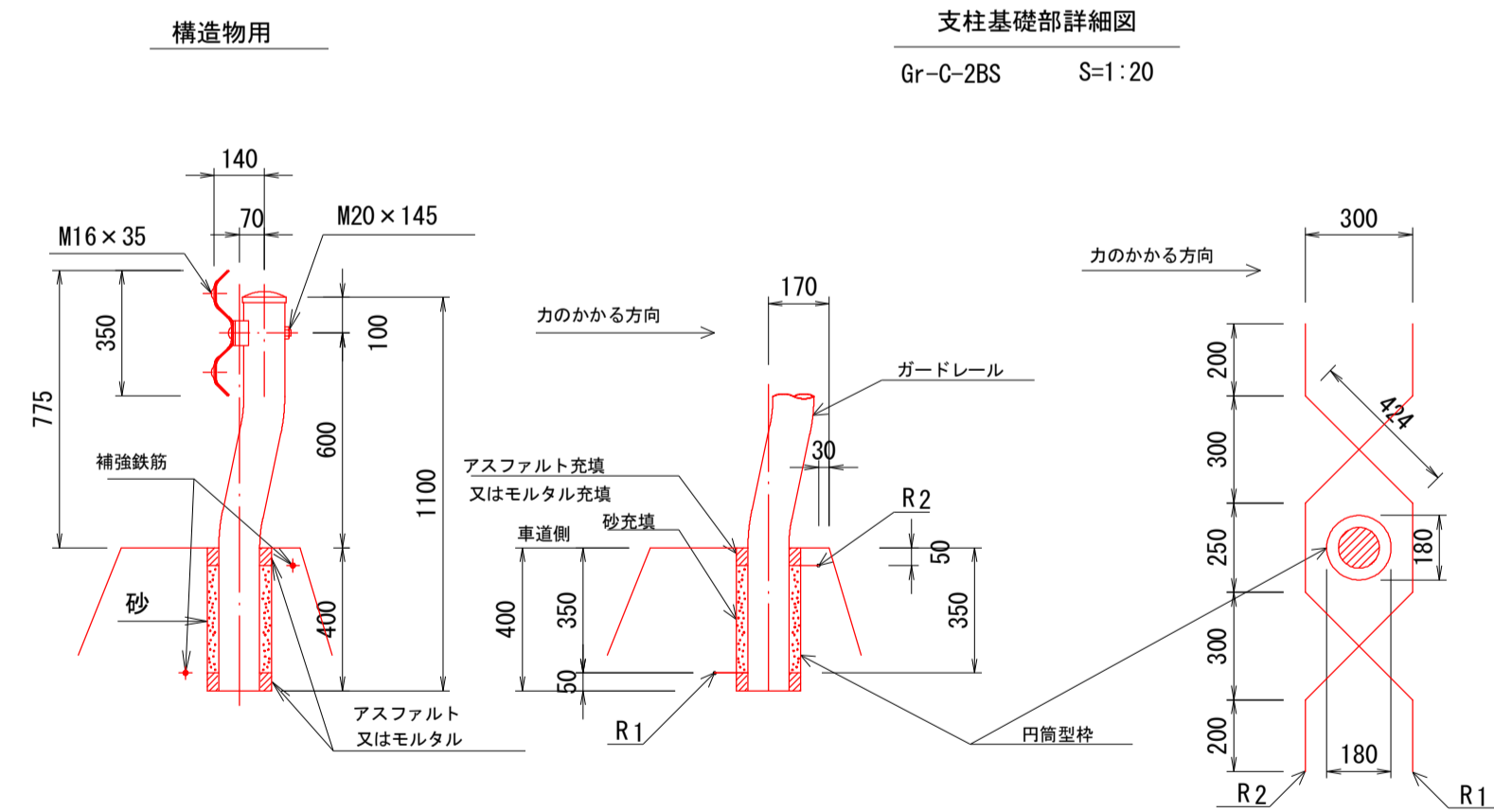


種別	数量
敷モルタル	0.07 m ³
基礎砕石	4.40 m ²
自付鉄筋 コンクリート管	5.0 本

ガードレール

Gr-C-2BS S=1:20

支柱・ビームは現地品再利用



前部補強筋 R 1				後部補強筋 R 2				鉄筋重量 (kg)
鉄筋径 (mm)	長さ (mm)	本数	重量 (kg)	鉄筋径 (mm)	長さ (mm)	本数	重量 (kg)	
D13	1500	1	1.493	D13	1500	1	1.493	2.986

種別	数量
鉄筋 (SD345)	2.986 kg
円筒型枠	0.40 m

図面番号	7 / 7	縮尺	図示
工種	河川改修工事		
種別	展開図	番号	1 / 1
路線名	土井川・22-1・ゼロ市債		
工事箇所	福山市本郷町地内		
福山市			

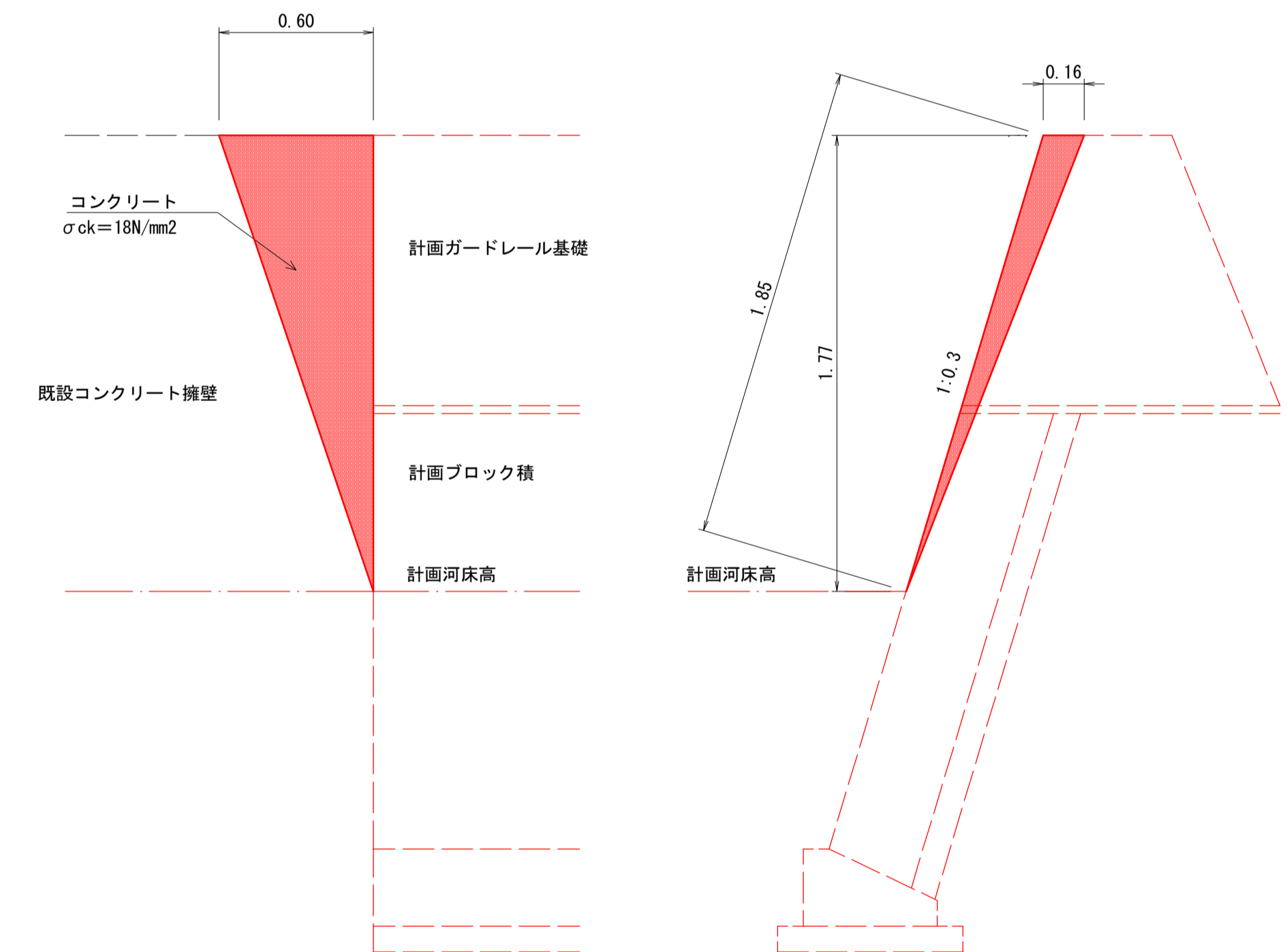
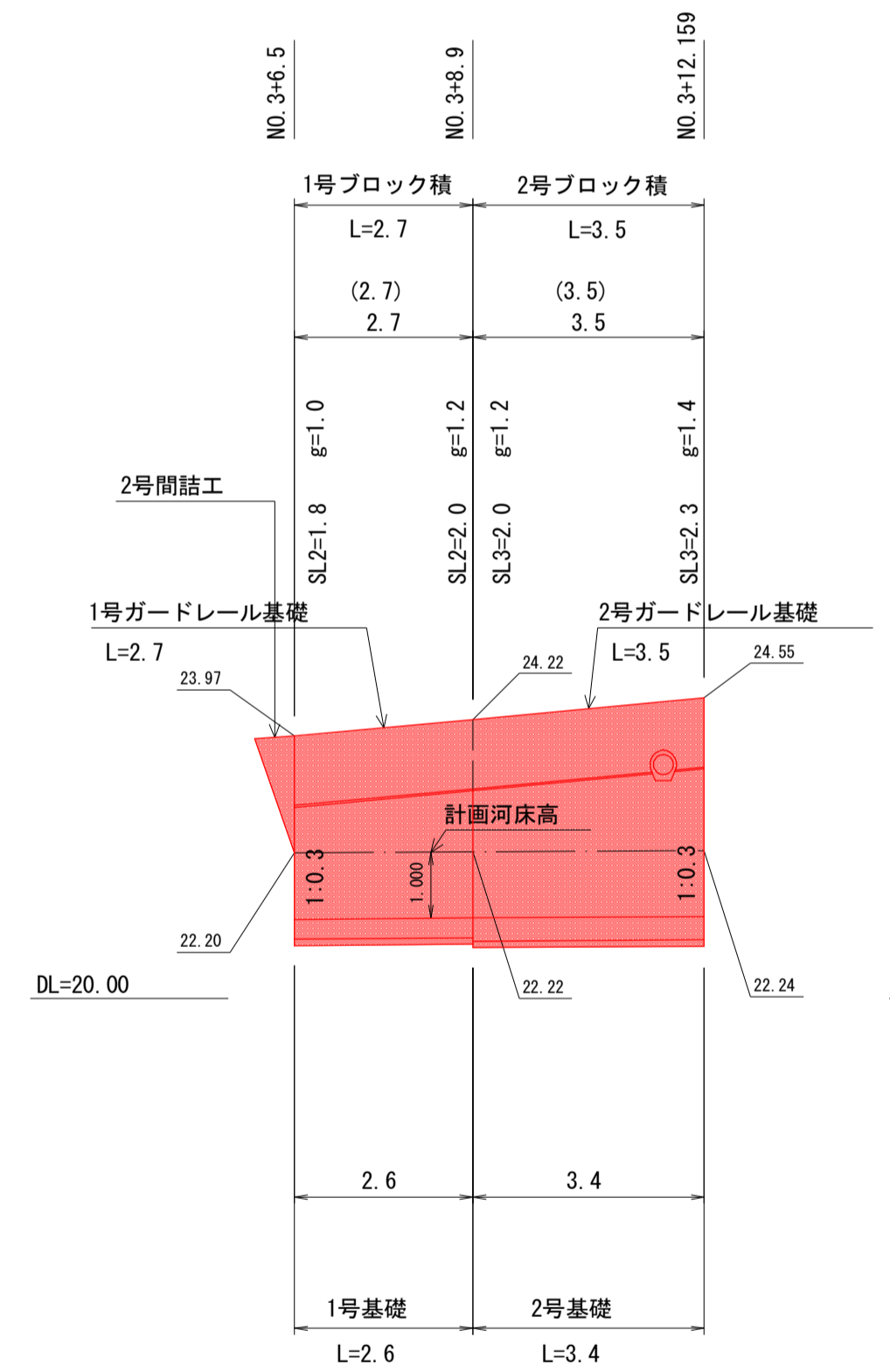
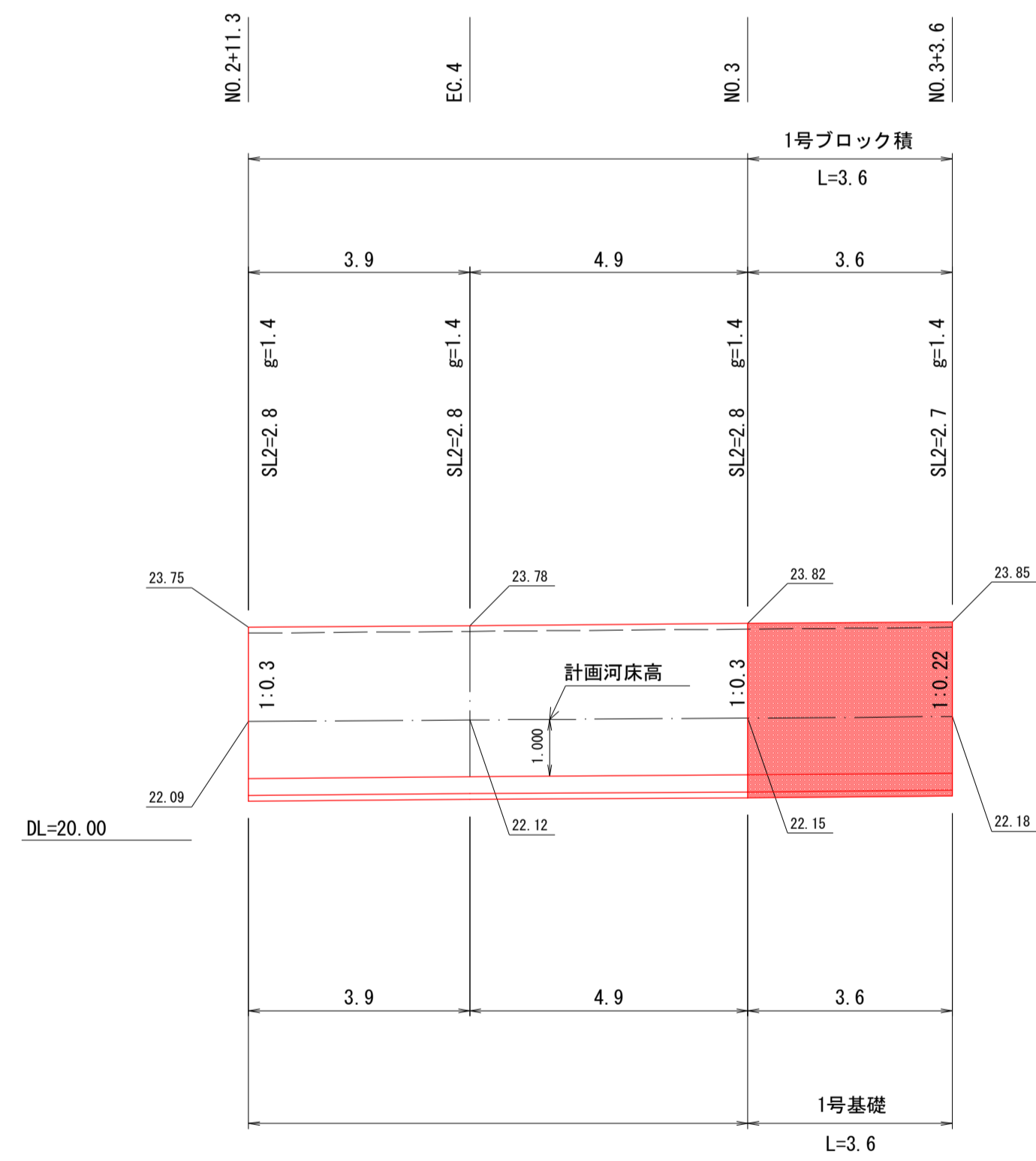
コンクリートブロック積
S=1:100

※ () は平均距離



2号間詰工

NO. 3+5.9~NO. 3+6.5
S=1:20
L=0.60



数量表		1箇所当り
種別	算式	数量
コンクリート	$0.16 \times 1.77 / 2 \times 0.60 / 2 = 0.04248$	0.04 m ³
型枠	$0.60 \times 1.85 / 2 = 0.555$	0.56 m ²

以下参考図書

施工単価表

掘削

SPK22040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 29.89% 労務構成比:

59.07%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,124.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	29.89%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

法面整形

SPK22040025

単第0 -0002 表

切土部 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 10.73%

労務構成比:

79.58%

材料構成比:

9.69%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

791.78000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.73%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.69%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.82% 労務構成比:

62.21% 材料構成比: 11.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,795.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.82%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	62.21%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.97%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=29 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0005

舗装版切断

SPK22040303

単第0 -0005 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.20%

労務構成比:

54.85%

材料構成比: 38.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

565.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.19%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.13%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.91%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK22040018

単第0 -0006 表

頁0 -0007

機械構成比: 22.76% 労務構成比: 69.45% 材料構成比: 7.79% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,541.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	22.76%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.79%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.63% 労務構成比: 71.11%

SPK22040142

DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)

材料構成比: 9.26% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m3 当り

4,082.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=24 運搬距離5.5km以下(4.5km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0008 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,636.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

床掘り

SPK22040015

単第0 -0009 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 21.91%

労務構成比: 70.90%

材料構成比: 7.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,000.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0011

埋戻し

SPK22040020

単第0 -0010 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 10.54%

労務構成比: 85.61%

材料構成比: 3.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,539.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.65%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

埋戻し

SPK22040020

単第0 -0011 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 6.39% 労務構成比: 90.60%

材料構成比: 3.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,748.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	5.69%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.70%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	55.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.30%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0015

現場打基礎コンクリート

SPK22040049

単第0 -0012 表

18-8-25(20)BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.53%

労務構成比:

69.84%

材料構成比: 27.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

67,297.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.78%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	20.39%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.58%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	22.83%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.38%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039
18-8-40BB

単第0 -0013 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディ-ミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディ-ミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工			B=1 -		
C=1 18-8-40BB			E=1 -		
F=1 18-8-40BB			H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
L=1 時間的制約なし					

施工単価表

頁0 -0018

胴込・裏込材(碎石)

SPK22040045

単第0 -0014 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 10.16% 労務構成比:

66.13%

材料構成比: 23.71%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,585.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	39.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.40%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0015 表

18-8-40BB

1

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m) K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし					

施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0017 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.48%

材料構成比:

55.52%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

28,841.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.52%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK22040146

単第0 -0018 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,866.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

基礎碎石

SPK22040034

単第0 -0019 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 6.07% 労務構成比: 75.99%

材料構成比: 17.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,109.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.03%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	12.97%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0022 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.59%

材料構成比: 68.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

23,623.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.41%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK22040146

単第0 -0023 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,707.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

SPK22040089

単第0 -0025 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 6.32% 労務構成比: 26.12%

材料構成比: 67.56% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 11,512.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	5.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.17%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	65.20%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.92%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK22040229

単第0 -0026 表

機械構成比: 5.59% 労務構成比:

RM-30

65.31%

材料構成比: 29.10%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
790.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.89%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.54%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	27.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	23.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm	27.32%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK22040229

単第0 -0026 表

機械構成比: 5.59% 労務構成比: 65.31% 材料構成比: 29.10% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 790.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0035

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0027 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比:

45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,441.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	49.49%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.72%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0027 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比: 45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,441.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

仮締切工

V0006

単第0 -0035 表

頁0 -0044

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう製作・設置(BH設置)	6	袋			単第0-0036 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	6	袋			単第0-0038 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	6	m3			
ポンプ設置・撤去	1	箇所			単第0-0040 表
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	5	日			単第0-0042 表
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200~400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径400mm	18	m			単第0-0045 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	4	m3			単第0-0003 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0036 表

頁0 -0045

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.278	日			単第0-0037 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

暗渠排水管

SPK22040084

単第0 -0045 表

据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm

シングル 合成樹脂排水材 呼び径400mm

1

m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 9.14%

材料構成比: 90.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

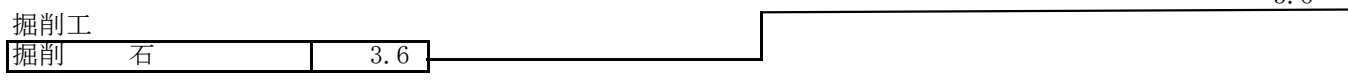
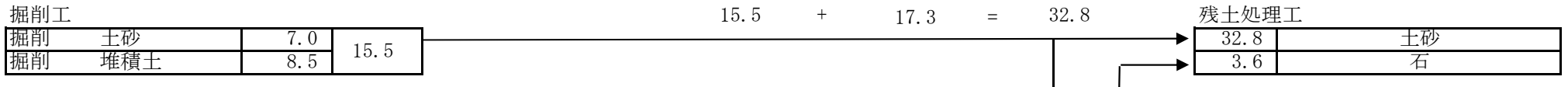
4,084.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	6.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径400mm	90.86%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0274 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=2 波状管及び網状管 D=37 シングル 合成樹脂排水材 呼び径400mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

工事数量総括表

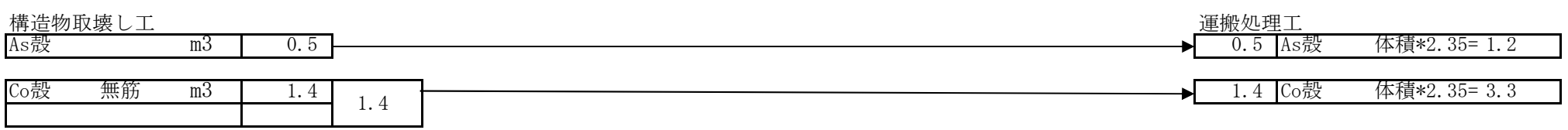
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
河川改修工事（土井川）								
	土工							
		掘削工						
			掘削	土砂	m3	7.0	7	計第1表
			掘削	石	m3	3.6	4	計第1表
		低水路土工						
			掘削	堆積土	m3	8.5	9	計第2表
		法面整形工						
			切土法面整形		m2	25.1	25	計第1表
		残土処理工						
			残土処理	土砂	m3	32.8	30	土量配分表
			残土処理	石	m3	3.6	4	土量配分表
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート取壊し	無筋構造物 機械施工	m3	1.4	1	計第9表
			舗装版取壊し	アスファルト t=5cm	m2	9.8	10	計第10表
			舗装切断	アスファルト t=15cm以下	m	15.2	15	計第11表
		運搬処理工						
			殻運搬	コンクリート殻運搬 無筋	m3	1.4	1	土量配分表
			殻運搬	アスファルト殻運搬	m3	0.5	0.5	土量配分表
			殻処分	コンクリート塊受入費 無筋	t	3.3	3	土量配分表
			殻処分	アスファルト殻受入費	t	1.2	1	土量配分表
	石・ブロック積工							
		作業土工						
			床掘	バックホウ床掘 土砂	m3	39.3	40	計第3表
			埋戻	埋戻 C 土砂	m3	15.1	20	計第3表
			埋戻	埋戻 D 土砂	m3	4.7	5	計第3表
		1号コンクリートブロック工						
			1号基礎	B=520 H=300 基礎砕石有り	m3	0.7	0.7	計第6表
			1号ブロック積	控え35cm 裏コン10cm 1:0.3	m2	15.0	15	計第4表
			裏込砕石	RC-40	m3	6.8	7	計第4表
		2号コンクリートブロック工						
			2号基礎	B=550 H=350 基礎砕石有り	m3	0.5	0.5	計第6表
			2号ブロック積	控え35cm 裏コン15cm 1:0.3	m2	7.5	8	計第5表
			裏込砕石	RC-40	m3	4.6	5	計第5表
		場所打擁壁工						
			1号ガードレール基礎	小型構造物 σ ck=18N/mm2	m	2.7	3	計第7表
			2号ガードレール基礎	小型構造物 σ ck=18N/mm2	m	3.5	4	計第7表
			2号間詰工	無筋構造物 σ ck=18N/mm2	箇所	1.0	1	計第7表
	排水構造物工							
		管渠工						
			2号管渠	BZ-300	m	1.2	1	計第8表
	舗装工							
		アスファルト舗装工						
			上層路盤	再生粒度調整砕石RM-30 t=10cm 幅1.4m未満	m2	9.0	9	計第12表
			表層	再生密粒度As(20) t=5cm 幅1.4m未満	m2	9.1	9	計第12表

土 量 配 分 表



作業土工

	床掘	埋戻		作業残土
	E	Fu	Fu/0.9	
作業土工合計	39.3	19.8	22.0	17.3



土量の変化率： 礫質土 C=0.90、L=1.20
 砂質土 C=0.90、L=1.20
 岩塊玉石 C=1.00、L=1.20

集第 1 表		作 業 土 工							集 計 表	
種 別	床掘 E	埋戻Fud	埋戻Fuc							備 考
規 格	機 械 礫質土	種別D 礫質土	種別C 礫質土							
単 位	m3	m3	m3							
ブロック積工	39.3	4.7	15.1							計第3表
合 計	39.3	4.7	15.1							
		埋戻合計	19.8							

計第 1 表

土工

計 算 書

測 点	掘削 (土砂)				掘削 (岩塊・玉石)				切土法面整形				備 考
	距 離	C1	平 均	立 積	距 離	C2	平 均	立 積	距 離	L1	平 均	平 積	
NO. 3		1.0				0.3				3.0			
NO. 3+3.6	3.6	1.0	1.00	3.6	3.6	0.3	0.30	1.1	3.6	3.0	3.00	10.8	
		0.1											
	0.5	0.1	0.10	0.1									
		0.1											
	0.5	0.1	0.10	0.1									
NO. 3+6.5		0.4				0.4				2.0			
NO. 3+12.159	6.2	0.6	0.50	3.1	6.2	0.4	0.40	2.5	6.2	2.6	2.30	14.3	
		0.1											
	0.5	0.1	0.10	0.1									
合 計				7.0				3.6				25.1	

計第 3 表

ブロック積工 作業土工

計 算 表

測 点	距 離	床掘 E			埋戻 Fuc			埋戻 Fud			断 面	平 均	積	備 考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積				
NO. 3		2.8			1.4									
NO. 3+3.6	3.6	2.8	2.80	10.1	1.4	1.40	5.0							
	1.0	0.0	1.40	1.4	0.0	0.70	0.7							
		0.0			0.0									
NO. 3+6.5	1.0	2.9	1.45	1.5	1.4	0.70	0.7							
NO. 3+12.159	6.0	3.2	3.05	18.3	1.5	1.45	8.7							
		0.0						0.0						
NO. 3+6.5	0.5	1.2	0.60	0.3				0.7	0.35	0.2				
NO. 3+12.159	6.2	1.2	1.20	7.4				0.7	0.70	4.3				
	0.5	0.0	0.60	0.3				0.0	0.35	0.2				
合 計				39.3			15.1			4.7				

計第 4 表

1号ブロック積擁壁

計 算 書

測 点	距 離	1号ブロック積擁壁			1号ブロック積擁壁			裏込砕石			備 考
		SL1	平均	平積	SL2	平均	平積	g	平均	立積	
NO. 3	4.9				2.8			1.4			
NO. 3+3.6	3.6				2.7	2.75	9.9	1.4	1.40	5.0	
NO. 3+6.5					1.8			0.1			
NO. 3+8.9	2.7				2.0	1.90	5.1	1.2	0.65	1.8	
合 計							15.0			6.8	

計第 5 表

2号ブロック積擁壁

計 算 書

測 点	距 離	2号ブロック積擁壁			裏込碎石				平均	積	備 考
		SL3	平均	平積	g	平均	立 積				
NO. 3+8. 9		2. 0			1. 2						
NO. 3+12. 159	3. 5	2. 3	2. 15	7. 5	1. 4	1. 30	4. 6				
合 計				7. 5			4. 6				

計 第 6 表

ブロック積 構造物延長

計 算 書

測 点	距 離	1号基礎工	2号基礎工							備 考
										展開図より
NO. 3～ NO. 3+3.6		3.6								
NO. 3+6.5～ NO. 3+8.9		2.6								
NO. 3+8.9～ NO. 3+12.159			3.4							
合 計		6.2	3.4							
1m当りコンクリート		0.114	0.136							
コンクリート量		0.71	0.46							

計 第 7 表

ブロック積 構造物延長

計 算 書

測 点	距 離	1号 ガードレール基礎	2号 ガードレール基礎		2号 間詰工					備 考
										展開図より
NO. 3~ NO. 3+3.6										
NO. 3+6.5~ NO. 3+8.9		2.7			1.0					
NO. 3+8.9~ NO. 3+12.159			3.5							
合 計		2.7 m	3.5 m		1.0 箇所					

計第 12 表

As舗装工(車道・路肩部) 表層・路盤

計 算 表

測 点	距 離	表層 (平均幅1.4m未満)			上層路盤 (平均幅1.4m未満)			表層 (平均幅1.4m以上)			上層路盤 (平均幅1.4以上)			備 考
		断 面	平 均	平 積	断 面	平 均	平 積	断 面	平 均	平 積	断 面	平 均	平 積	
NO. 3		0.50			0.50									
NO. 3+3.6	3.6	0.50	0.50	1.8	0.50	0.50	1.8							
	0.5	0.80	0.65	0.3	0.80	0.65	0.3							
		0.98			0.98									
NO. 3+6.5	0.5	0.92	0.95	0.5	0.90	0.94	0.5							
NO. 3+12.159	6.5	0.92	0.92	6.0	0.90	0.90	5.9							
	0.5	0.93	0.93	0.5	0.93	0.92	0.5							
合 計				9.1			9.0							

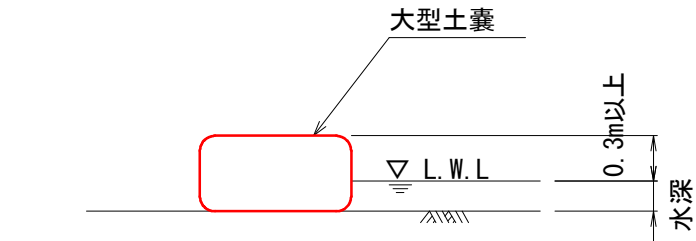
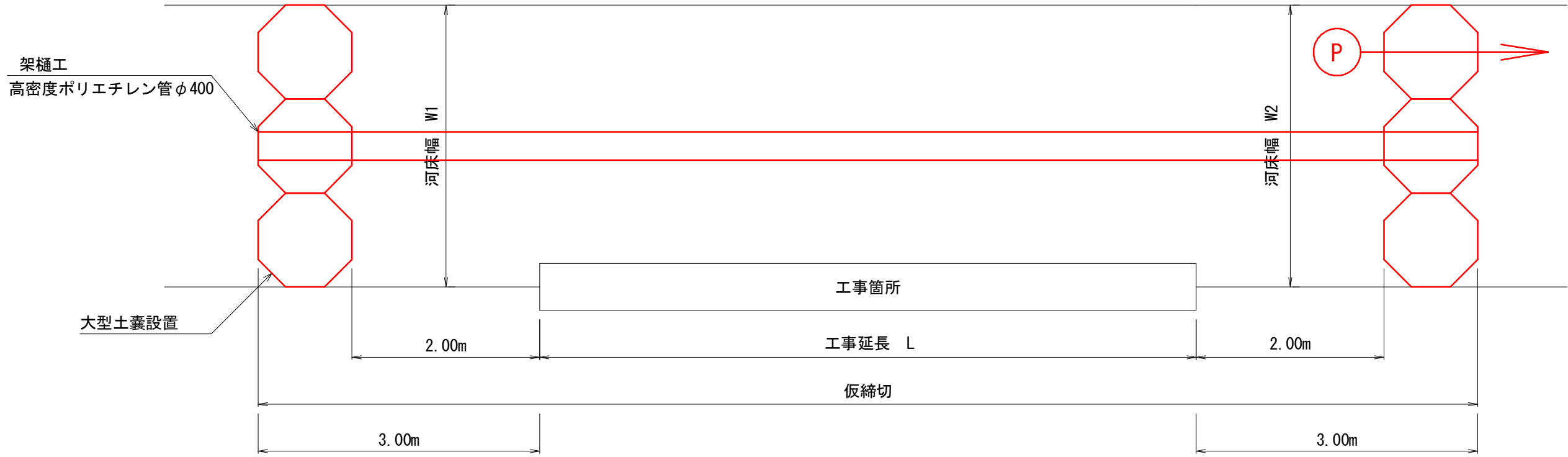
図面番号	-	縮尺	図示
工種	河川改修工事		
種別	仮設参考図	番号	/
路線名	土井川・22-1・ゼロ市債		
工事箇所	福山市本郷町地内		
福山市			

仮設参考図

S=1:50

仮締切工

流向



種別	上流側	下流側
水深 L.W.L	0.1	0.1
土嚢	3袋	3袋
河床幅 W	W1=3.0	W2=3.0
工事延長 L	12.2mの場合	
架樋工勾配	1.03% (波状管φ400)	

仮締切工

工種	種別	計算	数量	積算数量
土のう	大型土のう	3.0+3.0	6.0 袋	6 袋
水替え	ポンプ		1.0 箇所	1 箇所
架樋工	φ400	工事延長+3m+3m 12.2+3+3	18.2 m	18 m
購入土	ほぐし	1袋当り0.7m ³ 6.0×0.7	4.2 m ³	4 m ³
残土処分	地山	4.2÷1.2	3.5 m ³	4 m ³